

## 日本計画行政学会関西支部第32回実例講座開催報告

第32回実例講座は、2024年12月14日（土）、「阪神淡路大震災から30年 地域防災・減災政策を学ぶ」をテーマに、『人と防災未来センター』（兵庫県神戸市）の施設見学および同センターの研究者の方々との意見交換会を開催しました。

### 『人と防災未来センター』

阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、その教訓を未来に活かすことを通じて、災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援を図り、安全・安心な市民協働・減災社会の実現に貢献するため、2002年4月に、国と兵庫県の協働により設置された施設です。

### ■開催記録

【日時】 2024年12月14日（土）15時30分～17時30分

15時30分～16時30分 施設見学

16時30分～17時30分 センターの研究者との意見交換会

【場所】 人と防災未来センター（神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2）

#### 【意見交換会の概要】

〔出席者〕 高見隆氏（副センター長兼研究部長）

池端祐一郎氏（研究員）

松村圭悟氏（研究員）

杉原優太氏（研究調査員）

〔主な議題〕 ・災害対応の課題、教訓の次世代への継承に向けた今後の仕組みづくり

・震災ボランティアの現状と課題を踏まえた今後の効果的な仕組みづくり

【参加費】 1,000円

【参加者】 11名